

Shibaura Machine

View the Future with You

株主の皆様へ

第103期中間報告書

(2025年4月1日から2025年9月30日まで)

芝浦機械株式会社

証券コード：6104

株主の皆様へ



取締役社長
坂元 繁友

株主の皆様には、平素よりご高配を賜り、心よりお礼申し上げます。
ここに、株主の皆様へ（第103期中間報告書）をお届けするにあたりまして、ひと言ごあいさつ申し上げます。

<当第2四半期（中間期）の状況と業績>

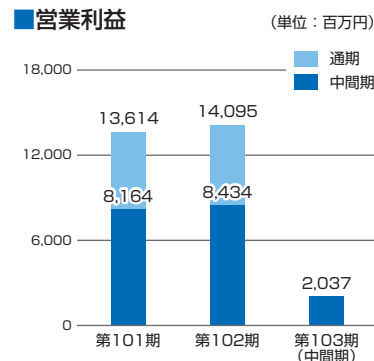
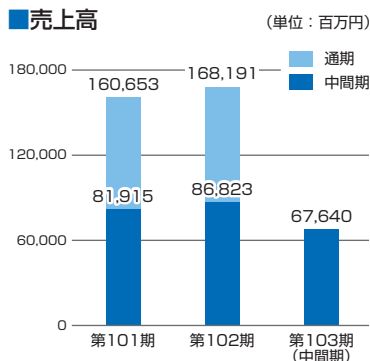
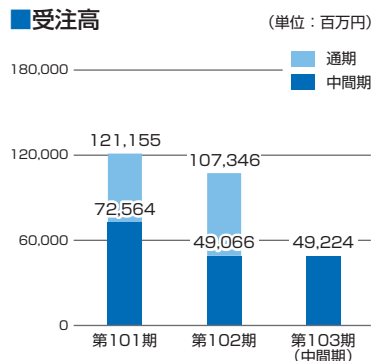
当中間連結会計期間における世界経済は、米国トランプ政権の関税政策による経済全体の下押し懸念、中国では景気刺激策の効果が一部でみられるものの内需が減速するなど景気低迷の長期化、ウクライナ情勢や中東情勢の懸念継続など、依然として先行き不透明な状況が続きました。

当社グループを取り巻く経済環境は、自動車市場の停滞、米国の相互関税は主要国間で合意となったものの追加関税等不確定な要素もあり設備投資の様子見が継続、中国経済の低迷長期化の影響など厳しい状況で推移いたしました。

このような経済環境のもとで、当社グループは中期経営計画「中計2026」（2024年度～2026年度）で掲げている事業ポートフォリオの組み替え、顧客の生産性向上に寄与するシステムエンジニアリング装置販売・直販への軸足シフト、事業ポートフォリオ組み替えにリンクした人材戦略、ESG経営の推進等の基本方針に基づき、脱炭素社会、EV、再生可能エネルギー、労働生産性向上などに関連した商品の開発と提供、DX戦略の推進などの諸施策を遂行しております。

当中間連結会計期間の前年同期比における受注高は押出成形機が減少しましたが、射出成形機、ダイカストマシン、工作機械が増加し、492億2千4百万円（前年同期比0.3%増、海外比率58.4%）となりました。売上高は射出成形機及び工作機械が増加しましたが、中国におけるリチウムイオン電池向けセパレータフィルム製造装置の減少に

<業績ハイライト>



より、676億4千万円（前年同期比22.1%減、海外比率74.5%）となりました。損益については、規模減少による減益などにより、営業利益は20億3千7百万円（前年同期比75.8%減）、経常利益は24億3千9百万円（前年同期比69.5%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は17億5千9百万円（前年同期比79.5%減）となりました。

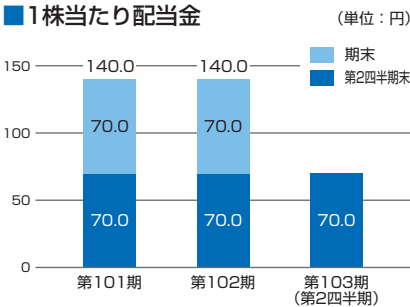
<連結業績予想などの将来予測情報に関する説明>

通期の業績につきましては、2025年5月12日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

<配当について>

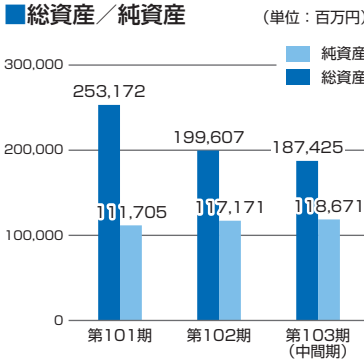
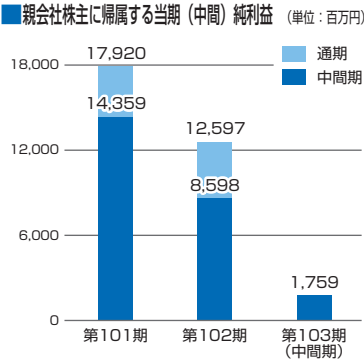
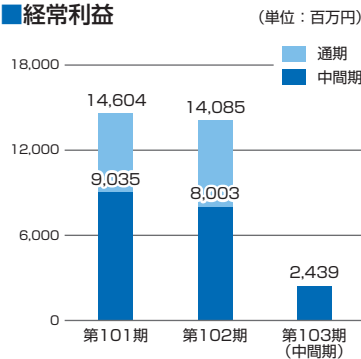
当社は、収益性の向上に向けて経営体質の強化を図りながら、安定配当を維持し、業績に応じた利益配分をしていくことを基本方針としております。利益剰余金につきましては、企業の継続的発展のため将来の事業展開等を戦略的に判断し、人的資本の強化や生産設備、技術開発、海外展開等に有効に投資していくとともに、継続して株主の皆様への適正な利益還元を実施してまいります。

当第2四半期末配当につきましては、1株当たり70.0円とさせていただきます。



株主の皆様におかれましては、何卒いっそうのご指導、ご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2025年12月



事業別の概況

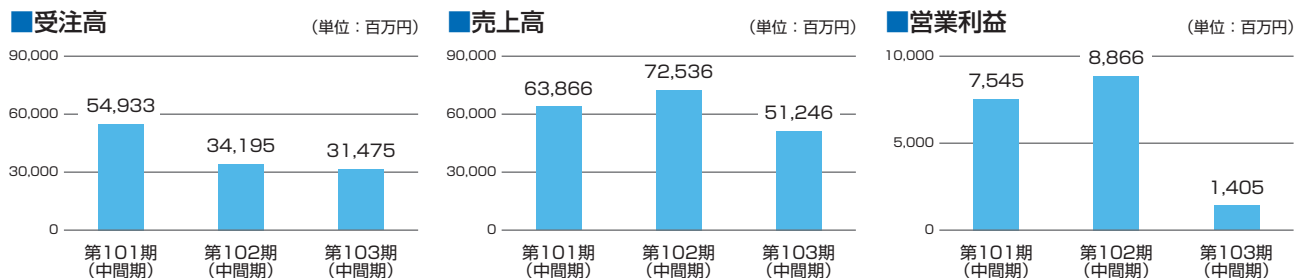
成形機事業【射出成形機、ダイカストマシン、押出成形機など】

射出成形機においては、販売は北米及び東南アジアにおける自動車向け、容器向け等が増加いたしました。受注は自動車市場の停滞や設備投資の様子見継続の影響もありましたが、北米、東南アジア、欧州で増加いたしました。

ダイカストマシンにおいては、自動車向けが、販売は韓国、北米、東南アジアで増加、受注は韓国、北米、インドで増加いたしました。

押出成形機においては、販売は中国におけるリチウムイオン電池向けセパレータフィルム製造装置が減少いたしました。受注は国内における光学向け等が減少いたしました。

この結果、成形機事業全体の受注高は314億7千5百万円（前年同期比8.0%減、海外比率67.4%）、売上高は512億4千6百万円（前年同期比29.4%減、海外比率85.3%）、営業利益は14億5百万円（前年同期比84.1%減）となりました。

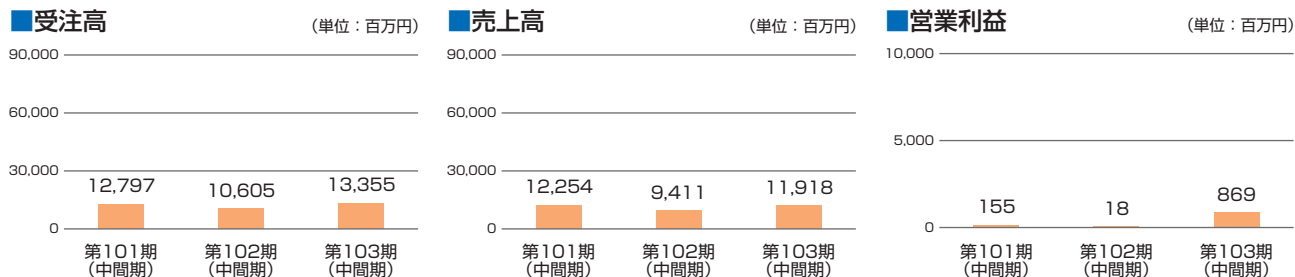


工作機械事業【工作機械（大型機、門形機、横中ぐり盤、立旋盤など）、超精密加工機など】

工作機械においては、販売は中国で減少したものの、国内における産業機械向け、インドにおけるエネルギー向け、北米における航空宇宙向けが増加いたしました。受注は中国及び北米におけるエネルギー向けが増加いたしました。

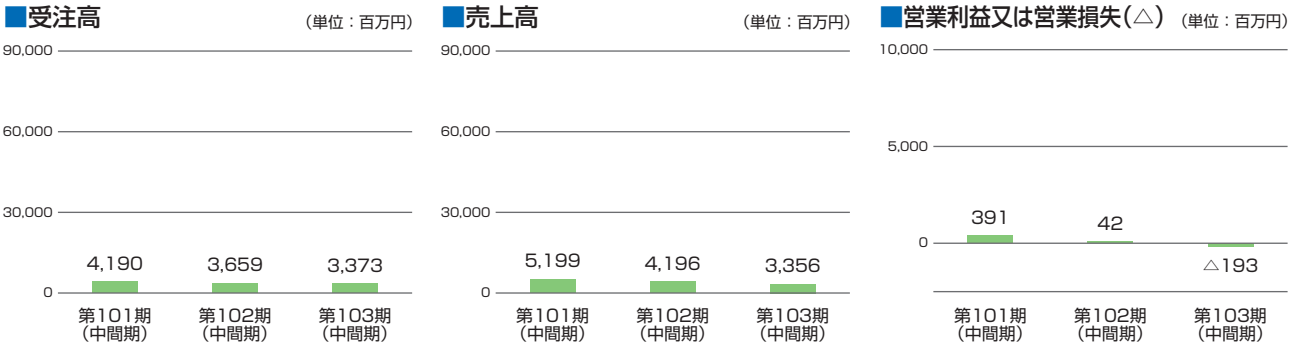
超精密加工機においては、販売は国内及び中国における大型サーバー関連等の光通信向け、国内における半導体向けで増加いたしました。受注は中国における車載レンズ向けが増加いたしました。

この結果、工作機械事業全体の受注高は133億5千5百万円（前年同期比25.9%増、海外比率55.0%）、売上高は119億1千8百万円（前年同期比26.6%増、海外比率54.4%）、営業利益は8億6千9百万円（前年同期比46.1倍）となりました。



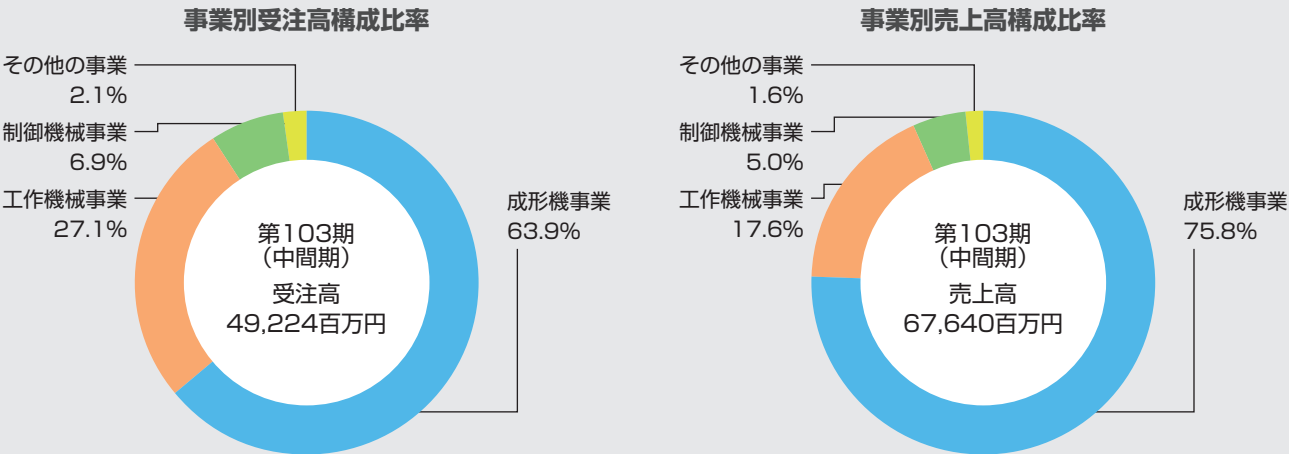
制御機械事業【産業用ロボット、電子制御装置、システムエンジニアリングなど】

制御機械においては、販売と受注は国内における電子制御装置が減少いたしました。
この結果、制御機械事業全体の受注高は33億7千3百万円（前年同期比7.8%減、海外比率5.1%）、売上高は33億5千6百万円（前年同期比20.0%減、海外比率6.5%）、営業損失は1億9千3百万円（前年同期は営業利益4千2百万円）となりました。



その他の事業

その他の事業全体の受注高は10億1千9百万円（前年同期比68.2%増、海外比率0.7%）、売上高は11億1千8百万円（前年同期比64.7%増、海外比率0.8%）、営業損失は4千3百万円（前年同期は営業損失4億5千4百万円）となりました。



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	第103期中間期 (2025年9月30日現在)	第102期 (2025年3月31日現在)	科 目	第103期中間期 (2025年9月30日現在)	第102期 (2025年3月31日現在)
資 産 の 部			負 債 の 部		
流 動 資 産	137,461	151,150	流 動 負 債	57,490	71,472
現金及び預金	41,684	36,388	支払手形及び買掛金	17,853	15,003
受取手形、売掛金及び契約資産	23,068	27,381	短 期 借 入 金	10,137	10,135
有 価 証 券	17,000	18,000	未 払 法 人 税 等	833	2,895
商品及び製品	21,400	35,790	未 払 費 用	2,196	2,101
仕 掛 品	29,423	26,461	契 約 負 債	21,398	36,353
原材料及び貯蔵品	38	40	賞 与 引 当 金	2,492	2,382
その他の流動資産	4,887	7,160	製品保証引当金	724	727
貸 倒 引 当 金	△ 42	△ 72	その他の流動負債	1,854	1,872
固 定 資 産	49,964	48,457	固 定 負 債	11,263	10,964
有 形 固 定 資 産	33,646	33,973	繰 延 税 金 負 債	3,412	3,194
建物及び構築物	20,632	21,218	役員退職慰労引当金	24	26
機械装置及び運搬具	4,336	4,300	退職給付に係る負債	6,884	6,826
土 地	6,739	6,741	資 産 除 去 債 務	455	413
リ ー ス 資 産	702	706	その他の固定負債	486	503
建 設 仮 勘 定	401	221	負 債 合 計	68,753	82,436
その他の有形固定資産	835	785	純 資 産 の 部		
無 形 固 定 資 産	1,054	1,150	株 主 資 本	103,141	102,613
の れ ん	351	378	資 本 金	12,484	12,484
その他の無形固定資産	703	771	資 本 剰 余 金	11,539	11,538
投資その他の資産	15,263	13,332	利 益 剰 余 金	82,699	82,222
投資有価証券	12,884	11,754	自 己 株 式	△ 3,582	△ 3,631
長 期 貸 付 金	2	2	その他の包括利益累計額	15,530	14,557
繰 延 税 金 資 産	597	557	その他有価証券評価差額金	7,304	6,448
そ の 他 の 投 資	2,323	1,528	為替換算調整勘定	6,737	6,596
貸 倒 引 当 金	△ 545	△ 510	退職給付に係る調整累計額	1,488	1,512
資 産 合 計	187,425	199,607	純 資 産 合 計	118,671	117,171
			負債・純資産合計	187,425	199,607

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	第103期中間期 (2025年4月 1 日から 2025年9月30日まで)	第102期中間期 (2024年4月 1 日から 2024年9月30日まで)
売 上 高	67,640	86,823
売 上 原 価	47,232	58,233
売 上 総 利 益	20,407	28,590
販売費及び一般管理費	18,370	20,155
営 業 利 益	2,037	8,434
営 業 外 収 益	729	568
営 業 外 費 用	326	999
経 常 利 益	2,439	8,003
特 別 利 益	118	4,051
特 別 損 失	21	199
税金等調整前中間純利益	2,536	11,854
法人税、住民税及び事業税	882	3,496
法 人 税 等 調 整 額	△ 105	△ 240
中 間 純 利 益	1,759	8,598
親会社株主に帰属する中間純利益	1,759	8,598

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	第103期中間期 (2025年4月 1 日から 2025年9月30日まで)	第102期中間期 (2024年4月 1 日から 2024年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,584	8,088
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,199	2,609
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,803	△ 4,240
現金及び現金同等物に係る換算差額	278	△ 427
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,859	6,030
現金及び現金同等物の期首残高	54,341	51,588
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	382	—
現金及び現金同等物の中間期末残高	58,584	57,619

連結財務諸表のポイント

資 産

当中間連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ121億8千2百万円減少し、1,874億2千5百万円となりました。減少の主な内訳は、商品及び製品が143億8千9百万円減少したこと等によります。

負 債

負債は、前連結会計年度末に比べ136億8千2百万円減少し、687億5千3百万円となりました。減少の主な内訳は、契約負債が149億5千5百万円減少したこと等によります。

純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べ15億円増加し、1,186億7千1百万円となりました。増加の主な内訳は、その他有価証券評価差額金が8億5千5百万円、利益剰余金が4億7千7百万円増加したこと等によります。

この結果、当中間連結会計期間末の自己資本比率は63.3%となりました。

キャッシュ・フロー計算書

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、前中間連結会計期間末に比べ9億6千4百万円増加し、585億8千4百万円となりました。

なお、当中間連結会計期間における各活動によるキャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、75億8千4百万円の増加になりました（前中間連結会計期間は80億8千8百万円の増加）。これは主として、契約負債の減少による支出149億8千7百万円があったものの、棚卸資産の減少による収入116億2千4百万円、仕入債務の増加による収入29億7千5百万円、売上債権の減少による収入43億9千8百万円等があったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は、21億9千9百万円の減少になりました（前中間連結会計期間は26億9百万円の増加）。これは主として、有形固定資産の取得による支出14億6千2百万円等があったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は、18億3百万円の減少になりました（前中間連結会計期間は42億4千万円の減少）。これは主として、配当金の支払額16億5千4百万円等があったことによります。

「つくる」を支える芝浦機械の製品

当社がつくり出す機械は皆様が普段目にすることはありませんが、皆様の生活に深く関わっています。
ここでは、当社がつくり出す機械とその貢献産業例をご紹介します。

射出成形機

プラスチック素材を金型に注入し成形する機械装置。

貢献産業例

自動車

- バンパー
- ドアトリム



容器・日用品

- 化粧品の容器
- 食器



医療関連

- 注射器
- ダイアライザー



ダイカストマシン

アルミニウム等を金型に注入し鋳造する機械装置。

貢献産業例

自動車

- エンジンブロック
- xEV用バッテリーケース



船舶

- 船外機



押出成形機

プラスチック素材をシート状などに成形する機械装置。

貢献産業例

エネルギー関連・電池

- リチウムイオン電池用
セパレータフィルム
- 太陽電池バックシート・
封止剤



光学

- 光学フィルム
- 液晶ディスプレイ用
フィルム



食品関連

- 食品の長期保存
などを可能とする
高機能容器



工作機械

金属の工作物を切削・研削などによってつくり上げる機械装置。

貢献産業例

エネルギー関連

- 風力発電増速機
- タービン



航空機・高速鉄道・船舶

- 航空機機体部品・ランディングギア
- 高速鉄道ボディ・台車枠
- 船舶部品



建設機械

- 建設機械部品



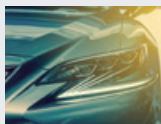
超精密加工機

工作機械の一種であり、ナノメートルレベルの加工に適した機械装置。

貢献産業例

自動車

- 車載用カメラレンズ
- 自動車ヘッドライト



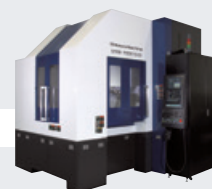
医療関連

- 医療用カメラレンズ
- コンタクトレンズ



スマートフォン・光通信

- スマートフォン用カメラレンズ
- 光ファイバー



産業用ロボット

電子制御装置

システムエンジニアリング

システムエンジニアリングの例

工場の自動化・省人化



TVCM 放送中 ～まだこの世界にないモノを、つくるマシーンを、つくる。～

俳優の阿部寛さん、中島歩さんが出演の当社TVCMを放送中です。また、当社をより深く知ることができる、CMのその先のストーリーが熱く展開されるドラマ仕立ての「WEB MOVIE」もぜひご覧ください。

詳しくは「CM特設サイト」をご覧ください

<https://www.shibaura-machine.co.jp/cm/>



「WEB MOVIE」はこちらからご覧ください

<https://youtu.be/MfaH9LNDqU>



グローバルネットワーク (2025年9月30日現在)

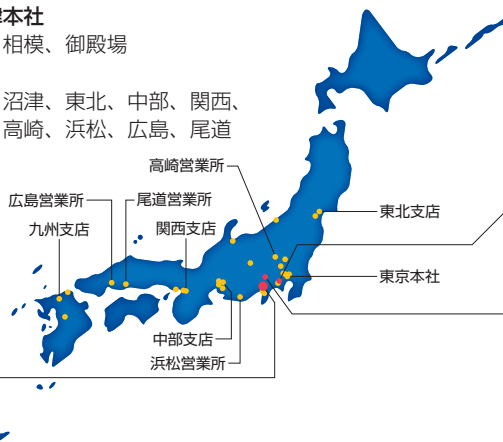


本社
製造拠点
販売・サービス拠点

● 東京本社、● 沼津本社
● 工場 沼津、相模、御殿場
● 32拠点
(主な拠点) 東京、沼津、東北、中部、関西、九州、高崎、浜松、広島、尾道



沼津本社
沼津工場



相模工場



御殿場工場



製造拠点
販売・サービス拠点

● 工場 中国、インド、タイ
● 43拠点
東アジア 8拠点
東南アジア 28拠点 (インド22拠点含む)
北米・中南米 5拠点
欧州 2拠点

中国工場
SHIBAURA MACHINE
(SHANGHAI) CO., LTD.



インド工場
SHIBAURA MACHINE
INDIA PRIVATE LIMITED



タイ工場
SHIBAURA MACHINE MANUFACTURING
(THAILAND) CO., LTD.



会社の概況／株式の状況 (2025年9月30日現在)

会社の概況

- (1) 所在地
東京都千代田区内幸町二丁目2番2号
- (2) 創 業
1938年（昭和13年）12月
- (3) 設 立
1949年（昭和24年）3月
- (4) 資本金
124億8千4百万円
- (5) 従業員数
連結：2,989名（前期末比7名増）
単独：1,557名（前期末比3名減）
- (6) 役 員（2025年12月1日現在）
- | | |
|--------------|---------|
| 代表取締役社長 | |
| 社長執行役員 | 坂 元 繁 友 |
| 最高経営責任者 | |
| 最高執行責任者 | |
| 代表取締役役員 | |
| 専務執行役員 | 大 田 浩 昭 |
| 最高財務責任者 | |
| 取締役役員 | 小 池 純 |
| 専務執行役員 | |
| 常務執行役員 | 甲 斐 義 章 |
| 社外取締役役員 | 佐 藤 潔 |
| 社外取締役役員 | 岩 崎 清 悟 |
| 社外取締役役員 | 寺 脇 一 峰 |
| 社外取締役役員 | 早 川 知 佐 |
| 社外取締役役員 | 板 垣 絵 里 |
| 取締役（常勤監査等委員） | 高 橋 宏 |
| 社外取締役（監査等委員） | 今 村 昭 文 |
| 社外取締役（監査等委員） | 荻 茂 生 |

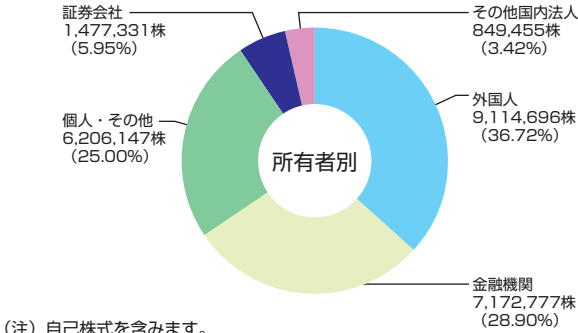
株式の状況

- (1) 発行可能株式総数 72,000,000株
- (2) 発行済株式の総数 24,820,406株
(自己株式1,173,352株を含む)
- (3) 株主数 12,802名
(前期末比2,126名減)
- (4) 大株主（上位10名）

株 主 名	持 株 数	持 株 比 率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	3,976千株	16.82%
株式会社日本カストディ銀行（信託口）	1,187	5.02
野 村 證 券 株 式 会 社	1,126	4.76
株 式 会 社 静 岡 銀 行	596	2.52
芝 浦 機 械 従 業 員 持 株 会	550	2.33
芝 浦 機 械 取 引 先 持 株 会	475	2.01
THE NOMURA TRUST AND BANKING CO., LTD. AS THE TRUSTEE OF REPURCHASE AGREEMENT MOTHER FUND	471	1.99
BNYM AS AGT/CLTS NON TREATY JASDEC	429	1.81
BNP PARIBAS LONDON BRANCH FOR PRIME BROKERAGE CLEARANCE ACC FOR THIRD PARTY	424	1.80
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	416	1.76

(注) 1. 当社は、自己株式を1,173,352株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

(5) 株式の分布状況



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月

基準日 定時株主総会については3月31日
その他必要があるときは、あらかじめ公告
して定める日

期末配当基準日 毎年3月31日

中間配当基準日 毎年9月30日

公告方法 電子公告 <https://www.shibaura-machine.co.jp>
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告を
することができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店
及び全国各支店で行っております。

- ・住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設さ
れました株主様は、特別口座の口座管理機関である
三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・未払配当金の支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社に
お申出ください。

芝浦機械株式会社ホームページ
<https://www.shibaura-machine.co.jp>



株主の皆様の
声をお聞かせください

コエキク

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、
アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、
アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、
アクセスキー入力後に表示される
アンケートサイトにて
ご回答ください。

<https://koekiku.jp>

アクセスキー

スマートフォンから
カメラ機能で
二次元コードを読み取り



ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝を進呈させていただきます。

本アンケートは、株式会社プロネクサスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。
アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」 ☒ koekiku@pronexus.co.jp